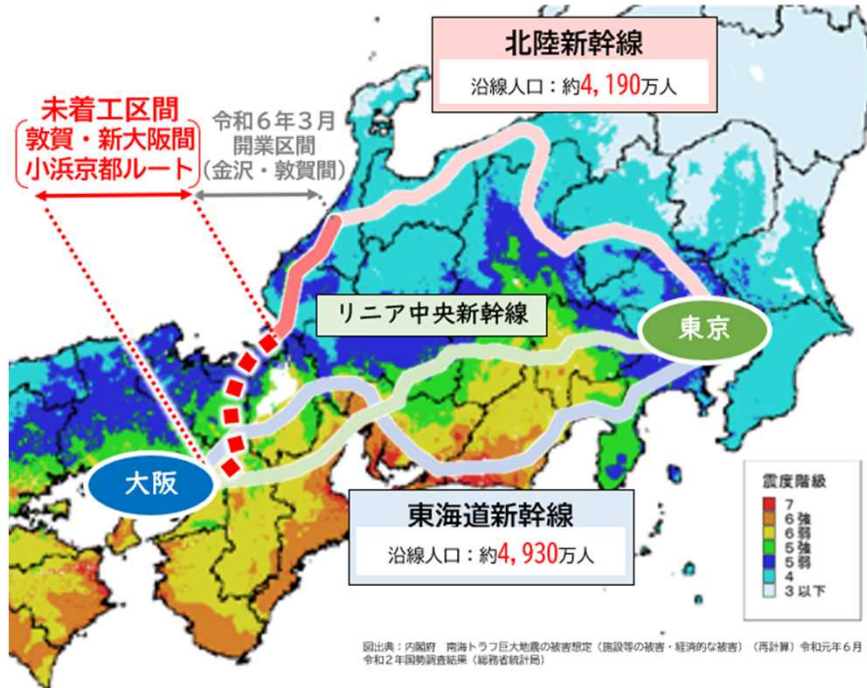


## ○ 北陸新幹線は、関西の将来に必要な国家プロジェクト

《南海トラフ地震の震度分布と新幹線ルート》



### 《政府・与党における議論の状況》

#### 6月18日 与党整備委員会

- ・年内に詳細ルートを決定し、来年度末までの着工を目指すことを表明

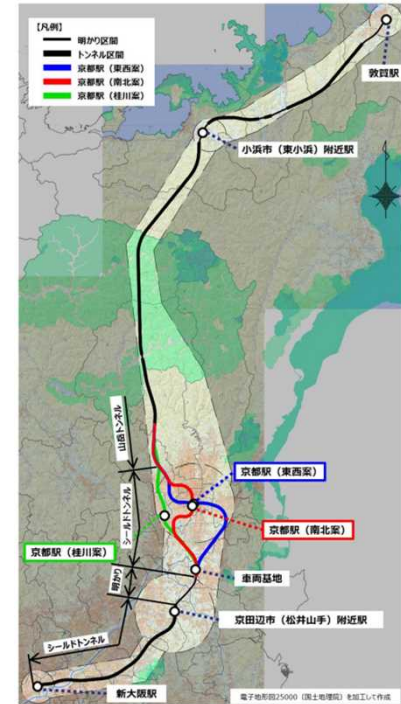
#### 8月7日 与党整備委員会

- ・国交省等が、詳細な駅位置・ルート3案や認可・着工までのスケジュールを提示

#### 8月27、28日 与党整備委員会、与党PT

- ・与党PTが政府に必要な措置を講じるよう決議

▶ 国交省は、新規着工予算を「事項要求」  
国交大臣「丁寧かつ着実に進める」



詳細な駅位置・ルート案

### 提言要旨

あらゆる手段を尽くして敦賀・新大阪間を一気に整備し、一日も早い全線開業を実現

- 夏の概算要求において、令和7年度中の認可・着工に要する経費が事項要求されたところであり、年末の政府予算案決定に向けて議論を加速化し、必要な予算を確保
- 沿線自治体等に丁寧な説明を行いながら、調査・検討を加速させ、早期に詳細な駅位置・ルートを決定し、費用対効果についても、検討を加速
- 整備財源に関する議論を深めるとともに、敦賀・新大阪間に並行在来線は存在しないことを確認するなど、着工5条件を早期に解決。国家プロジェクトにふさわしい十分な財政措置等により、沿線自治体の負担を軽減